

留学報告書



オフの日のキャラクター
ダイニングにて



Fantasmic で勤務したときの集合写真



Creations での
勤務の様子

留学先国	アメリカ合衆国
留学先高等教育機関名	英文：Florida State University 和文：フロリダ州立大学
留学期間	2023 年 8 月 ～ 2024 年 1 月
留学を開始した時の学年	4 年生

留学費用（概算）	
授業料（プログラム費用）	75 万円
宿舍費（1 か月あたり）	12 万円
食費（1 か月あたり）	2.3 万円
通学費（1 か月あたり）	0 万円
教科書代	0 万円
渡航旅費	33.5(フライトと帰路空港までの Uber)万円
保険料	5 万円
その他（交際費、旅行費/ 1 ヶ月あたり）	12 万円
授業料（またはプログラム費用）は、どのように支払いましたか？	
☐ 海外送金 ☒ クレジットカード ☐ 口座振込 ☐ その他（ ）	

【フロリダ州立大学（タラハシー）滞在時】
滞在形態関連（FSU）
1) 種類
☒ 寮 ☐ アパート ☐ ホームステイ ☐ ルームシェア
2) 部屋の形態
☒ 個室 ☐ 相部屋
3) 設備
☒ シャワー ☐ お風呂（浴槽） ☒ トイレ ☒ エアコン ☒ キッチン ☒ ランドリー

☒ インターネット環境 ☒ 食堂 ☐ 電話 ☐ Studying Room ☐ 宅配ボックス ☒ その他（ゴミ捨て場 ）
4) 住居を探した方法
☒ 海外留学先大学の指定 ☐ 海外留学先大学のホームページ ☐ 留学経験者に聞いて ☐ 個人的に探した ☐ その他（ ）
5) 大学までの利用交通機関と通学時間（片道）
利用交通機関： ☐ バス ☐ 電車 ☐ 自転車 ☒ 徒歩 ☐ その他（ ）
通学時間（片道）： 授業はオンラインだったため、通学はしていない。寮から食堂までは徒歩約 10 分。
6) 宿泊費は、どのように支払いましたか？
☐ 海外送金 ☒ クレジットカード ☐ 口座振込 ☐ その他（ ）
7) 滞在先についての満足度を教えてください。
☐ 非常に満足 ☒ 満足 ☐ どちらでもない ☐ 不満 ☐ 非常に不満

現地情報（FSU）
1) 大学内の医務室／診療所や付属の病院などで医療サービスを受けることは可能でしたか？
☐ はい ☐ いいえ ☒ わからない
2) 現地で病院にかかったことはありますか？
☐ はい（利用機関名： ） ☒ いいえ
3) 保険について、現地の医療保険に加入しましたか？
☒ はい ☐ いいえ
4) 留学にあたり、必須の予防接種はありましたか？
☒ はい ☐ いいえ ㊦「はい」の場合予防接種の種類：MMR(麻疹、おたふく、風疹)、B 型肝炎、髄膜炎
5) 学内外で問題が発生したときは、誰に相談しましたか？
☒ 留学先の友人 ☒ 日本にいる友人や家族 ☐ 海外留学先大学の先生 ☒ 海外留学先大学のカウンセラー ☐ 海外留学先大学の留学担当窓口 ☐ ホストファミリーや RA（レジデンスアシスタント） ☐ その他（ ）
6) 現地の治安はどうでしたか？また、現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか？また、実際に窃盗等を含む犯罪に巻き込まれた場合、どのように対処しましたか？
学外にはほとんど行っていないため不明。だが、2 人以上行動や 21 時以降の外出はキャンパス内でも止められていた。
7) パソコン、携帯電話、インターネット接続について、現地での利用はいかがでしたか？
Wifi や FSU のアプリがあり、利用していた。
8) 現地での資金調達はどのように行いましたか？
日本から両替して持参した現金や日本のクレジットカードを利用。
9) 利便性、買い物はどうでしたか？また現地では調達できない日本から持っていきべき物がありますか？
スーパー（CVS）やスターバックスなどがキャンパス内にあり、1 週間の滞在で困ることはなかった。また、多少の食料は部屋に用意されているほか、朝食は部屋に配達していただき、残りの 2 食は食堂で自由にピックアップ可能だった。FSU で利用した寝具を全てオランダに持参。

11) その他、生活等に関して参考となることがあれば教えてください。

渡米 1 週間前頃の直前に大きなスーツケースは 1 つしか持ってきてはいけないと FSU 側に言われた。そのため、ボストンバッグと大きなスーツケースで来る学生が多かったが、私はそれに従って大きいスーツケース 1 つのみで行ったため、荷物を直前に減らさざるを得なくなることもある。

渡航について (FSU)**1) 現地空港から滞在先まで、どのようにして向かいましたか？**

☒ 留学先大学のピックアップサービス ☐ 公共交通機関 (バスや電車) ☐ ホストファミリーのお迎え
☐ その他 ()

2) 到着後にオリエンテーションはありましたか？あった場合、どれくらいの期間行われていましたか？

☒ はい (期間：到着当日と翌日にオリエンテーションのようなものがあつた。) ☐ いいえ

【フロリダ ウォルトディズニーワールドリゾート (オーランド) 滞在時】**滞在形態関連 (WDW)****1) 種類**

☒ 寮 ☐ アパート ☐ ホームステイ ☐ ルームシェア

2) 部屋の形態

☐ 個室 ☒ 相部屋

3) 設備

☒ シャワー ☐ お風呂 (浴槽) ☒ トイレ ☒ エアコン ☒ キッチン ☒ ランドリー
☒ インターネット環境 ☒ 食堂 ☒ 電話 ☐ Studying Room ☒ 宅配ボックス
☐ その他 (各ビルディングにはゴミ捨て場もある。コミュニティセンター内には空室や相談窓口やジム、給水場が整備され、プールやバスケットボールのコートなどもある。寮はイーストとウエストの 2 箇所あったのだが、その間にはスーパー (ターゲット、ファイブビロー) や飲食店 (スターバックス、ウェンディーズ、ドミノピザ、牛角など) もあった。寮では、パーティーやフリーミール、ディズニー映画を見る会、工作をする会なども開催された。)

4) 住居を探した方法

☒ 海外留学先大学の指定 ☐ 海外留学先大学のホームページ ☐ 留学経験者に聞いて
☐ 個人的に探した ☐ その他 ()

5) インターンシップ先までの利用交通機関と通学時間 (片道)

利用交通機関：☒ バス ☐ 電車 ☐ 自転車 ☐ 徒歩 ☐ その他 ()

通学時間 (片道)：勤務場所によって異なるが、エプコット、ハリウッドスタジオ勤務の私の場合 30 分以内。遠い勤務地 (例えばグランドフロリディアンリゾート) だと 50 分ほどかった。

6) 宿泊費は、どのように支払いましたか？

☐ 海外送金 ☐ クレジットカード ☐ 口座振込 ☒ その他 (給料から毎週約 200 ドル引かれた)

7) 滞在先についての満足度を教えてください。

☒ 非常に満足 ☐ 満足 ☐ どちらでもない ☐ 不満 ☐ 非常に不満

現地情報 (WDW)
1) WDW や Flamingo Crossings Village 内の医務室／診療所や付属の病院などで医療サービスを受けることは可能でしたか？
☒ はい ☐ いいえ ☐ わからない
2) 現地で病院にかかったことはありますか？
☒ はい (利用機関名：Urgent Care Center Orange Lake) ☐ いいえ
3) 保険について、現地の医療保険に加入しましたか？
☒ はい ☐ いいえ
4) インターンシップにあたり、必須の予防接種はありましたか？
☐ はい ☒ いいえ ↳ 「はい」の場合予防接種の種類：
5) インターンシップ先内外で問題が発生したときは、誰に相談しましたか？
☒ インターンシップ先の友人 ☒ インターンシップ先の上司・同僚 ☒ 日本にいる友人や家族 ☒ 海外留学先大学(FSU)の先生 ☐ 海外留学先大学(FSU)のカウンセラー ☐ インターンシップ先の担当窓口 ☒ Flamingo Crossings Village のスタッフ ☐ その他 ()
6) 現地の治安はどうでしたか？また、現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか？また、実際に窃盗等を含む犯罪に巻き込まれた場合、どのように対処しましたか？
ディズニーの敷地内での治安はかなりよく、何も起こらなかった。それでも、夜の 1 人での外出は控えた。寮では、ルームメイトが全員同じプログラムで来た明治生ということもあり、お金はそれほど厳重に管理せずとも安心だった。基本的には外出時、キャッシュレス決済 (apple pay) を使い、スマートフォンだけで現金やカードは持ち歩かなかったが、それでも勤務時にお金を持っている日には、ロッカーに荷物を置いて鍵を閉めて保管していた。また、できるだけ最小限の荷物での行動を心掛けていた。しかし、オーランド市内では、一度セキュリティの男性に財布をすられるということがあった。入店し、注文をしようとしたところ財布がないと気づき、店内を大搜索することになった。ルームメイトに連絡し、家に忘れてきておらず、Uber にも忘れていないと確信し、セキュリティを問いただすことにした。最初の 10 分ほどはとぼけられたが、その後も継続的にお店の人に尋ね続け、店内を探し続けたことで、しらを切るのに疲れたのか、いかにも自分が見つけたかのようにセキュリティの男性からあったよと言われ返却された。私がその男性の背後に何も無いのを確認したのちに、その男性の背後から財布が発見されたことや、セキュリティを通過する上で水のペットボトルを揉めたのちに没収したこと、水を没収する口実で財布も盗んだのだと思われる。その後、財布の中身を確認したところ、私が気づいたのが早かったためか、何も手は付けられておらず、幸い無事だった。また、実際に詐欺だったのかは不明だが、ディズニーでの給料が入金されるデビットカードに、当時行ったことのないカリフォルニア州からの請求が来たことがあり、カード会社によると、Uber や Lyft の請求がカリフォルニア州から来ることがあるとの説明もあったが、恐怖を感じ、念には念をいれ、カードを再作成したという経験もある。新しいカードは、コミュニティセンターにてピックアップできた。ディズニー敷地外に 1 人で外出することもあり、ナンパやバスで背後の座席の男性に触られそうになったことはあったが、無事に 1 人でも国内 (カリフォルニア、テキサス、ニューヨーク)・国外 (メキシコ) 旅行もできた。

7) パソコン、携帯電話、インターネット接続について、現地で利用はいかがでしたか？

WiFi があり、それを利用していたが、寮や職場での繋がりはあまり良くない。携帯電話は、ソフトバンクのアメリカ放題を利用し、問題なく日本の電話番号のまま利用していたため、sim などは使っていない。メキシコとカナダにも旅行したが、ソフトバンクのサービスを利用し、問題なく過ごした。しかし、ディズニーでの勤務に遅れる場合や休む場合などにリーダーに折り返し電話をもらう必要があったが、ディズニーのキャストアプリ内は国際電話番号に対応しておらず、リーダーに折り返し電話をもらうことが不可能だった。当初はそれに気づかなかったのだが、プログラム途中で気づき、リーダーに直接メールアドレスを聞いておくようにした。キャストアプリからリーダーのメールアドレスを探すことも可能だが、同名の多いリーダーであれば探すのは困難だった。

8) 現地で資金調達はどのように行いましたか？

ディズニーのキャストとして働いて給料をもらって生活するため、基本的には生活費は現地調達で賄える。だが、不便なことにディズニーのカードが使えない店が多かったため、日本の口座に両親にお金を入れてもらい、日本のクレジットカードでも生活していた。

9) 利便性、買い物はどうでしたか？ また現地では調達できない日本から持っていくべき物がありますか？

スーパー（ターゲット）、1ドルショップ（ドラツリー、ターゲットに隣接）、雑貨屋（ロスなど、ドラツリーに隣接、靴や服、フライパンなどの調理器具や布団がリーズナブルに手に入る）やキャストコネクション（キャストのみが入れる安売りの倉庫のようなところ、野菜、牛乳、パスタ、パンなどが安価に手に入る）に行くバスがあり、それにてアクセス可能。プログラム途中からは、ターゲットよりも安いスーパー、ウォルマートに行けるバスもでき、アクセス可能に、しかし、曜日によって行けるスーパーは異なる他、1 時間に 1 本のペースでしか運行されていないため、不便だった。スーパーの国際食コーナーや、エプコットの日本館やオーランド市内のアジアンマーケットやロツマートにて、日本、アジア食品の調達は可能だが、麺汁やだしは手に入らない。また、味噌汁やスープの素を持っておくと便利。寒暖差が大きくヒートテックのようなサーマルトップスがいくつか必須。ヒートテックはディズニースプリングスで購入可能だが、高い。冬のアウターもあると寒さに対応できて良い。尚、スプリングスやアウトレットでも購入可能。

10) 滞在費は、どのように支払いましたか？

☐ 海外送金 ☒ クレジットカード ☐ 口座振込 ☐ その他（ ）

11) その他、生活等に関して参考となることがあれば教えてください。**移動について（WDW）****1) フロリダ州立大学から滞在先まで、どのようにして向いましたか？**

☒ 留学先大学のピックアップサービス（FSU のロバート先生引率のもと朝 5 時ごろには出発、約 5 時間のバス移動） ☐ 公共交通機関（バスや電車） ☐ ホストファミリーのお迎え
☐ その他（ ）

2) 到着後にオリエンテーションはありましたか？ あった場合、どれくらいの期間行われていましたか？

☒ はい（期間：オーランド到着当日に、寮（ディズニー）主催のオリエンテーションと翌日に FSU のロバートによるワークショップがあった。） ☐ いいえ

学習・インターンシップについてのレポート（履修した科目ごとに記入してください）**履修した授業科目名**

Global Perspectives: Communication (Intercultural Communication)

授業内容や試験、授業を受けた感想について

授業は、実際の日本と海外の両方が関係する国際的なニュース（ICC, Intercultural Communication）について毎回話し合い、教科書をベースに ICC において何が必要かを考えるものだった。FSU 滞在時には、毎日 4 時間ほどの授業。FSU 到着日にもらった教科書を 1 日 30 ページ読んでから授業に臨むようにといったように説明があった。授業後には、ほぼ毎回ペーパーの提出もあった。その後、オランダに移動してからは月に 1.2 度ほどの授業。毎回出席は取り、小テストはたまに実施された。試験はないが、最後にはグループプロジェクトとして、アメリカ在住者にインタビューをして発表を行った。オンライン授業のみの授業形式で先生と一度も対面では会わない。オンライン授業のみで、日本のコロナ渦でのオンライン授業とは変わらない印象で、なぜアメリカでこのスタイルで授業をわざわざ受けるのだろうと懐疑的に思った。

履修した授業科目名の評価
☐非常に満足 ☒満足 ☐どちらでもない ☐不満 ☐非常に不満
履修した授業科目名

Application of Communication Skills (Applied Intercultural Communication)

授業内容や試験、授業を受けた感想について

授業内容としては、留学初期のハネムーン期からのカルチャーショック、適応の流れに関してや、日本とアメリカの文化の違いについて考えるものだった。また、FSU の歴史やディズニーインターンに関するシフトやルームメイトとの問題などについてもお話があった。FSU 滞在時にはなかった授業だと思われる。同先生による 1～2 時間のワークショップは FSU 滞在時にも毎日あったが、この授業だったのか何の授業だったのか不明。FSU 滞り時はオンライン授業のみだったが、オランダに移動してからは、先生が寮のホールに出向いてくださり、月に 1 度程度行われた。そのほかに、canvas というアプリ、サイトを利用して、授業外の課題として韓国やメキシコの学生と月に 1.2 度程度ネット上でディスカッションを行った。また、授業後には授業を振り返るようなペーパーも提出した。先生、ロバートには、留学準備からとてもお世話になっていたのだが、オランダに移ってからも毎月お会いできることでディズニー生活を安心して過ごすことができた。

履修した授業科目名の評価
☒非常に満足 ☐満足 ☐どちらでもない ☐不満 ☐非常に不満
履修した授業科目名

Communication Internship (Intercultural Communication Practicum)

授業内容や試験、授業を受けた感想について

特に授業らしい授業はない。ディズニーでキャストメンバーとしてインターンにきちんと参加すること自体がこの授業である。どのようにプログラムを過ごしたいかという目標を FSU 到着日に設定して提出。その後、1.2 ヶ月勤務してから勤務先のリーダーに評価をもらい、提出。片方のロールのみの評価でも良い。最後には、プログラムで何を学んだか、自分の目標を達成したのかなどをまとめた 750～1250 語ほどのファイナルレポートを提出。私の勤務先のリーダーはとても親切な方だったため、評価を依頼後わずか 2 日ほどで提出して下さったが、勤務先のリーダーによっては時間がかかっていた。

履修した授業科目名の評価
☐非常に満足 ☒満足 ☐どちらでもない ☐不満 ☐非常に不満

留学体験記

留学しようと決めた理由や、この留学先を選んだ理由	日本以外の外国で働いてみたかったから。将来、海外で働きたいと考えていたため、初めの一步に良いと思ったから。アメリカのプログラムなので英語を学べるだけでなく、ディズニーという大きなエンターテインメント産業の一部を担うことで異文化理解やホスピタリティも学ぼうと思ったから。働いて給与があることで生活費の負担は少ないと考えたから。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	渡米前に、歯科、矯正歯科、眼科、婦人科、消化器科、耳鼻咽喉科などにかかり、6ヶ月病院に行かなくても良いように用意した。
留学中に役立った書籍、ウェブサイト、アプリ等	my FSU アプリ、授業などで使う canvas アプリ、teams アプリ、寮のバス情報のわかる passio go! アプリ、Cast Life アプリ・Hub サイト、My Disney Experience アプリ、（スマートフォンの）ウォレット機能、日本の保険会社からもらった小さな冊子
大学・学生の雰囲気（職場や同僚の雰囲気）	大学ではほとんど大学生と共に過ごすことがなかったためわからないが、職場での雰囲気はとてもよく、同僚は気さくな人が多く、上司（コーディネーター、リーダー）もフレンドリーな方が多い環境だった。一方、若干名、やや差別的な人も存在していた。
滞在先の雰囲気	明るく、新しく綺麗。ゴキブリは私の部屋では見なかったが、フロリダの気候上、ゴキブリやトカゲが多く見られる。住んでいるビルディングによっては、深夜3時ごろに火災報知器が鳴って頻繁に避難させられていたが、私のビルディングでは、よくエレベーターが止まるのがネックだった。住んでいる住民は、同じディズニーで働くキャストとだけあって良い人が多かった印象だが、ルームメイトにもよる。また、喫煙者だけでなく、大麻を吸っている人、部屋の外でお酒を飲んでいる人もいた。
留学先における交友関係	私は、できるだけ海外の友人と過ごすように努力していた。アメリカ人はもちろん、プエルトリコ、メキシコ、コロンビア、アルゼンチン、韓国、中国、オーストラリア、カナダ、ホンジュラス、チリ、ブラジルなどの出身の友人ができた。親切にしてくれたアメリカ人の1人には毎週ディズニー敷地外のファーマーズマーケットに連れて行ってもらうことで、少なくとも週に1度以上は仕事外で長時間（3時間ほど）英語を話す環境に身を置いていた。休日や1人でパークに行く際は、友人を訪ね歩いていた。
留学中に困ったこと、つらかったこと、大変だったこと	ルームメイトが共有部分に髪の毛を落としっぱなしにしたり、髪の毛があちこちに絡まっていたり、トイレの後に手を洗わなかったり、私が依頼しない限り、シャワーエリアやトイレを掃除しなかったりした。また、いびきがうるさくなかなか寝られなかった。そこで、途中からは指摘するのをやめ、私も部屋を綺麗に片付けるのをやめた。 海外の友人と行動することで大変だったこととして、どの人も直前に会うか決めることや、待ち合わせが曖昧で遅刻気味だったこと、一緒に行こうねといっておきながら、予定を合わせようとはせず、私に予定を合わせさせたり、結局疲れているから会うのやめねと言われてたり口先だけの行動が目立つことが挙げられる。

	そのため、こちらも予定を合わせるのをやめたり、ドタキャンを繰り返す友人とは会わないようにしたりするなど心がけた。
留学先における学習、課題や試験	仕事を毎日しながら、提出物を完成させるのはたまにハードだった。また、いつまでに何の締め切りかを見落としやすく、期限までに提出するのは大変だった。私の周りの友人は、何人も提出を怠っていたり、韓国、メキシコの学生を交えたディスカッションボードでは、誰も提出していなかったりと言ったこともあった。また、インタビューをする課題は、その条件に合う人を探すのがやや難しかった。
大学外の活動（課外活動や自由時間など）	パークやリゾート巡りに勤しんだ。その他、シフトの合間を縫ってスーパーマーケットに買い物に出かけ、自炊や掃除、洗濯を行った。また、寮のイベントやジム、プールにも通った。
留学を志す人へメッセージやアドバイス	学内選考を終えるだけでなく、ディズニーのリクルーターとの面接、VISA 手続きにワクチン接種、FSU やディズニーのサイトで行う手続きなどひたすら忙しいプログラムだと思う。だが、それを終えたら怖いもの無し。その先には、FSU とディズニーでの実りの多い日々が待っていると考え、何があっても乗り越えられる力がついていると思う。
就職活動について 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。例えば、留学前や留学中の就職活動へ向けた準備や、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。 ※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。	
私は、4 年次にプログラムに参加することとなり、3 年の 12 月ごろから合同説明会に参加し、2 月下旬から就職活動を始めた。2 月のリクルーターの面接は、就活の模擬面接のような緊張感で臨んだが、日本の就活とは全く違うものだった。私の探していた職種上、遅めのスタートということもあり、1 社目の内定をいただいたのが 5 月。最後の就活（第一志望の会社の最終面接）を終えたのが、5 月 31 日で、内定をいただいたのは 6 月中旬だった。そのため、第一志望の会社の内定が出る前に VISA 手続きが始まったのだが、他社の内定をいただいていたため、落ち着いて VISA 手続きを行えた。私自身は、もし渡米前に就活が終わらなくとも良いというスタンスだったため、一度内定をいただいたあとはより気楽になれた。	